



ふれあい

平成27年9月 NO6
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

いじめ、子どものSOSサインを見逃さない！

2学期が始まりましたが、2学期は様々な問題が起こりやすい学期でもあります。そこで、今月は、2学期に発生が多い傾向が見られる「いじめ」の問題と、それに関連して、子どものSOSサインを見逃さない、という内容です。是非、家庭教育に役立ててください。

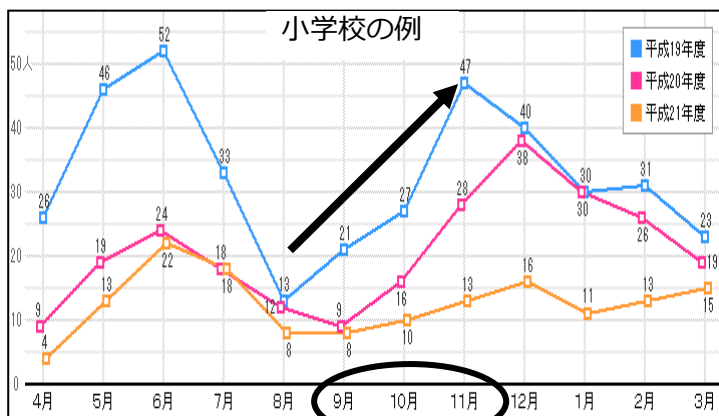
子どもの様子が気になる、子どもが変わってきたと思った時

子どもが出す、小さなSOSサインを見逃さないようにしましょう！



2学期は、「いじめ」の発生が多くなる傾向が見られます。「いじめ」は、子どもの心や体に大きな影響をおよぼします。その変調は、小さなSOSサインとしてあらわれます。子どもが発するSOSサインを見逃さず、子どもの気持ちに寄り添って、しっかり話を聞き、学校などの関係者と連絡をとりあい、早めに対応するようにしましょう。

2学期は、いじめの発生が心配されます！



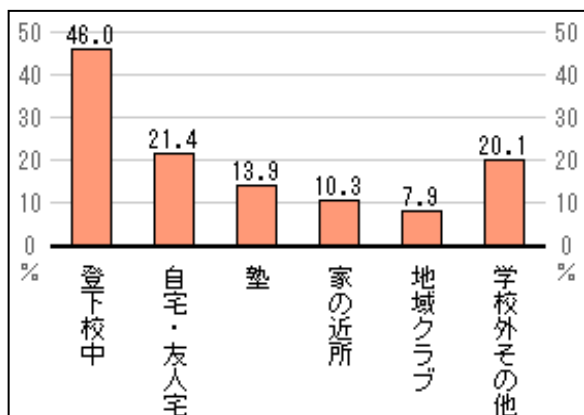
群馬県の調査データから引用しました。



9月から11月に急上昇！

2学期の9月～11月にかけて、一年で一番いじめが増える傾向があります。(※群馬県データ) 2学期は一番長い学期で、多くの行事が行われることで、学校生活があわただしくなったり、人間関係がうまくいかなくなったりすることと関係があるのかもしれませんが。

いじめが発生しやすいスポットがあります！



「日本のいじめ」から引用しました。



学校外では、登下校時に注意！

学校内では、先生がいない時の教室や廊下、学校外では、登下校中や自宅・友人宅で「いじめ」が発生する割合が高くなっています。このような「いじめスポット」に十分気をつけて、子どもを見守る必要があります。学校や登下校中の様子、友達と遊んでいる時の様子などについて、「今日は、楽しかった？」などと声をかけて、話を聞くようにすることが大切です。

子どもが発する いじめの SOSサイン

厚生労働省の調査データから引用しました。



睡眠：気持ちよく、朝起きができなくなります！

- ・夜遅くまで起きている
- ・朝、起きるのがつらそう
- ・夜中にとびおきる
- ・眠れないと言う、または、寝すぎる



友達関係：一人になることが多くなります！

- ・休みや放課後に遊ぶ友だちがいない
- ・休みや放課後も友だちがつかまとう
- ・誕生日会を開いても誰もこない

言動：今までと違う言動が見られます！

- ・言葉づかいがあらくなる、無口になる
- ・学校に行きたがらない
- ・休みの日でも外出したくない
- ・学校や友だちの話をしなくなる
- ・集中力がなくなる
- ・親しかった友だちとのつき合いがなくなる
- ・授業参観をかくしたがる



体調：体調が悪くなります！

- ・体がだるそう、疲れている。
- ・たびたびケガをする。(理由を言わない)
- ・元気がない、顔色が悪い
- ・腹痛や頭痛、めまい、吐き気などを訴える
- ・急に泣く、甘える、怒りっぽくなる
- ・兄弟ケンカで手加減をしなくなる
- ・周囲の物音や音に敏感になる
- ・人をこわがる



心や体の変調に気をつけて！

いじめによるSOSサインは、心や体の変調として現れることがあります。これまでなかったのに、このようなサインが見られる場合、それが長く続くような場合、それは子どもがいじめにあっているという、SOSサインかもしれません。そのような時は、子どもとのコミュニケーションが大切です。話をじっくり聞いて、いじめの実態をしっかりとつかみ、学校の先生や関係者と協力して、早めに対処しましょう。

持ち物：物やお金がなくなります！

- ・持ち物がなくなる、こわれている、汚れている
- ・持ち物に落書きがある(カバン、学校の机など)
- ・お金がなくなる(貯金箱のお金、家族のお金)
- ・大切にしていたゲームソフトがなくなる(かした、友だちにあげた、売ったと言う)

思いやる態度や言葉かけを大切に！

- 子どもの話に耳を傾けよう
- 子どもを認めよう
- 子どもをせめないようにしよう
- 大切な存在だということを伝えよう
- 一人じゃないことを伝えよう
- 心配しなくていいと伝えよう

いじめは、誰にでも起きる問題です。いじめられている時は、なかなか本当のことが言えない場合があります。そのような時は、子どもに寄りそって、子どもの心の声を聞くようにしましょう。また、「いじめられるのはお前が弱いからだ」と、いじめの原因をいじめられる子どものせいにはないようにしましょう。何があっても「子どもを守る」という気持ちで、必ず学校の先生や関係者に相談しましょう。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、**教育相談室に気軽に電話をしてください。**

相談電話(門川町教育相談室)

63-1566

~~~~返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。)~~~~